THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI

国際ロータリー 第2660地区



2020~2021 **WEEKLY BULLETIN**

四つのテスト

I. 真実かどうか

Ⅱ. みんなに公平か

Ⅲ. 好意と友情を深めるか

 \mathbb{N} . みんなのためになるかどうか

事務所 〒569-1116 高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階

> TEL 072-683-1158 FAX 072-683-1174

URL http://www.takatsukirc.org/ E-mail takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30

例会場 高槻阪急6階 多目的ホール TEL 072-684-5379

立 1954年6月15日 創

会長 井前憲司 幹事 内本繁 クラブ運営委員長 長山正剛 会報担当副委員長 坂野信一

2021年6月23日 No.43 発行

6月はロータリー親睦活動月間

◎臨時休会のお知らせ

・大阪府への緊急事態宣言は解除されましたが、まん延 防止等重点措置が適用される事を受け、6/23(水)・ 30(水)の例会は休会とさせていただきます。 7/7(水) 以降の例会につきましては、改めてご連絡致します。

◎会長メッセージ

先日(6月12日) 希望の扉プロジェクトの一つとして WEB 講演会がありました。講師は門田隆将さんです。話 の内容はつぎの通りでした。20世紀当初、あり得なか った日英同盟が柴五郎(砲兵)中佐の活躍が評価され、 結果締結されることになった。義和団の乱で紫禁城にあ る在北京8カ国の公使館員はじめ民間人4,000人(兵は 約600人)をよく60日間も保護し、反乱軍(一万人以 上)を果敢に撃退した功績がとりわけイギリス公使に認 められたことがきっかけとなっている。この柴中佐(後 に大将) は会津戦争の時幼少のため一族の自決の輪から ひとり言いつけで免れたが、その後東北の貧しく極寒の 土地で飢餓地獄など筆舌に尽くしがたい苦労の末、東京 で人脈をたどって士官学校に入り、この事変では中佐と して大活躍しました。自伝を読むと冷静・忍苦・沈着・ 勇気・人望を持ち合わせた軍人のようでした。いま、偶 然柴中佐口述の「北京籠城」(ご一読お勧めします。「あ る明治人の記録」も)を読んでいるところなので門田さ んがマイナーな柴五郎を持ち出したときには驚きまし た。門田氏の講演は、中国の覇権主義や民族弾圧に抗議 しない自公政権批判、領土拡大の野望に対抗するため に、東洋版 NATO 創設の必要性=集団安保とそのための 憲法改正が必要である、コロナ対策では国民を第一にし ていない厚労省官僚批判(コロナ治療薬承認遅延・薬物 エイズ・サリドマイドなど)、オリンピック開催すべき など民族の誇りを大事にしょうとの大部分もっともな 内容でした。

さて、以前からの懸案である、ロータリーの採決は 全員一致でなければという不文律があるようですが、 民主主義のなかでどう考えていくかです。ロータリー の歴史をみてみると新しい事態に直面し、変化してい かなければならないときには多数決で採決していま

このテーマで考えが進まないので、再び宇野重規さ んの本を引用させてください。こういう投げかけで多 数決と民主主義を考えてはというものです。①「民主 主義とは多数決だ。より多くの人々が賛成したのだか ら、反対した人も従う必要がある」②「民主主義の下、 すべての人間は平等だ。多数派は**少数派の意見を尊重** しなければならない」。このように「~ではあるが、 それだけではない」との対比で結局答えははっきりし ません。また枝野さんが民主主義と多数決のたとえと して、親しい 10 人のグループが食事しに行くことに なり焼肉か蕎麦屋さんかで意見をとったところ、蕎麦 屋が多かった。が、中のひとりがアレルギーのため行 けないとなった。さてそこで再度考え直して中華にす るか、またはそのアレルギーのひとりが参加しないこ とにするか。またアレルギーが4人いたら別々のグル ープで別々の料理にするのか?当クラブもそれぞれ 職業分類で地位を占めておられる方々からなってい ます。物事を判断するにも異なる意見が出てくるのは 当然です。今年度についても、個々の意見に単純対立 項ではない要素がありました。このような多様な意見 の中からどう民主主義的に集約して一つにまとまっ て更に発展していくのか。悩むところでした。ここで は、熟議を通して、充分すりあわせを行って決めてい き、最終的には全員一致で採決できればいいなと、き れいに書いて終わりたいと思います。申し訳ありませ んが、結局分りませんでした。これで会長の時間を終 わります。

ロータリーは機会の扉を開く

◎幹事報告

- ・米山奨学生の劉さんは 6/16(水)の例会に出席予定でしたが、6/16(水)の例会が臨時休会となった為、6/16(水) 事務局にて篠原会員より 6月の奨学金をお渡し致しました。
- ・6/17(木)にメールもしくは FAX にてご連絡致しましたが、大阪府は緊急事態宣言解除後「まん延防止等特別措置」を政府に要請することが決まり、国も 7/11(日)までまん延防止を適用する方向になった事を受け、6月中の例会は休会とすることにいたします。また、6月中の例会休会に伴い下記の通り対応することになりました。
 - 1. 6/23(水)予定の現クラブアッセンブリーは、各委 員会の報告書を資料としてメールでの持回りア ッセンブリーとします。
 - 2. 6/30(水)予定の新旧クラブアッセンブリーは、次年度にお願いすることになりました。
 - 3. 3 名の新入会員の選考をお願いし入会承認されましたが、入会式は次年度に行うことになります。
 - 4. 今年度中にドネーションをお考えの会員におかれましては、6/24(木)16 時までに事務局迄ご持参願います。

以上につきまして、持回り理事会を開催し了解されましたのでご連絡いたします。最後の最後までこのようなことになるとは思っておりませんでしたので、たいへん残念に感じております。次年度、例会が再開され皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

◎委員会報告

本日はございません。

